

保護者の皆様・地域の皆様へ

先週、保護者の皆様・地域の皆様と、環境ボランティア委員会の児童の協働により「ふれあい花植え」を実施しました。

パンジー、ビオラ、ナデシコ、ハボタンなど、秋から冬、そして来年の春まで、彩と潤いを与えてくれることでしょう。ありがとうございます。



昨日は、6年生が東京方面に社会科見学に行ってきました。江戸東京博物館、科学技術館で小人数のグループによる学習を進めました。



どちらの博物館も、専門的な内容を分かりやすく展示してあるので、児童にとっては興味津々です。昨日は珍しく、他の学校と重なることもなかったために十分な見学や体験の時間がとれたと思うのですが、それでも集合時刻になって戻ってきた児童は、口々に「もっと見たい場所があったのに」「あと15分見学したかった」と残念そうでした。興味関心を持ち、自ら選んで主体的に学習することの意義を改めて確認しました。

私が教員として働き始めたころは、見学と言うと一列に並んでぞろぞろと歩く形が主流でした。学習指導要領が改訂され「学習者中心」という考え方が浸透するにつれて、小人数のグループを作り、児童が主体的に見学する形が増えてきました。もちろん、見学させていただく場所の都合により、昔のように一列に並んで歩くということもありますが、可能な場合には小グループでの主体的な学習を大切にしています。

今月は、この他にも貸し切りバスを利用した校外学習が予定されています。2年生の遠足、4年生の社会科見学です。バスの配車が早朝になることもあり、地域の皆様にはご心配やご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞ御理解御協力をお願いいたします。

また、保護者の皆様には、13日(土)、20日(土)と2回に分けて、2学期初めての授業参観を実施いたします。お配りした手紙にありますように、感染症対策のため制限の多い参観ではありますが、ぜひお子さんの学習の様子を直接御覧ください。

11月11日 校長 三村 悟